

白梅

公益財団法人

栃木県ひとり親家庭福祉連合会



宇都宮市野沢町4-1

☎ 028(665)7806

発行人 栗橋幸子

印刷所 高橋平版社

ごあいさつ

栃木県保健福祉部長
岩佐 景一郎



今年度、栃木県保健福祉部長に就任いたしました岩佐でございます。公益財団法人栃木県ひとり親家庭福祉連合会機関誌「白梅」の刊行に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。栗橋会長をはじめ、理事の方々や会員の皆様には、ひとり親家庭

等の方々の生活の安定と福祉の向上に向けて、日頃から、一方ならぬ御尽力をいただいております。改めて深く感謝を申し上げます。

さて、昨年十二月に公表された令和三年度全国ひとり親世帯等調査結果によりますと、母子世帯の平均年間収入は三十三万円となっており、母子世帯を含む児童のいる全ての世帯の平均所得と比較すると、五割程度にとどまっております。依然として厳しい状況にあります。昨年六月、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、食費等の物価高騰を受け、児童扶養手当受給者及び家計が急変したひとり親世帯に対して、子育て世

帯生活支援特別給付金を支給したところですが、このところの食費等の物価高騰により、とりわけ一人で子育てを担うひとり親家庭への影響が心配な状況です。

県といたしましては、令和二(二〇二〇)年三月に策定した「とちぎ子ども・子育て支援プラン(二期計画)」に基づき、ひとり親家庭への支援と貧困の世代間連鎖を防ぐため、高等職業訓練促進給付金等の各種給付金事業、貸付金事業や母子家庭等就業・自立支援センター事業の実施など、各種支援策に積極的に取り組んでいるところであります。

今後も、貴連合会と連携しながら、ひとり親家庭への就労支援等、各種事業の効果的な実施に向けて取り組んで参りますので、引き続き御協力くださいますようお願い申し上げます。

結びに、貴連合会におかれましては、ひとり親家庭の総合的な福祉を推進する県内唯一の母子・父子福祉団体として、ひとり親家庭の生活の安定と向上のため、より一層御尽力いただくことをお願い申し上げますとともに、栃木県ひとり親家庭福祉連合会の今後益々の発展を御祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

ごあいさつ

栃木県ひとり親家庭福祉連合会
会長 栗橋 幸子



新型コロナウイルスが私たちの生活を脅かし始めてから三年経過し、ようやく終息が見え始めてきました。国は五月八日に感染症法上の位置づけを五類に変更するとしています。これを受け、今まで様々な制限や自粛により停滞していた活動を再開できることとなり、喜ばしいかぎりです。しかし、活動を休止していた期間が余りにも長期に及んだため、

新型コロナウイルス

が私たちの生活を脅かし始めてから三年経過

し、ようやく終息が見え始めてきました。国は五月八日に感染症法上の位置づけを五類に変更するとしています。これを受け、今まで様々な制限や自粛により停滞していた活動を再開できることとなり、喜ばしいかぎりです。しかし、活動を休止していた期間が余りにも長期に及んだため、

会員間のコミュニケーションが薄くなった会もあるかと思えます。小さな輪でも良いですから子どもたちの笑い声が聞こえる活動で新たなスタートを切っていただけたらと思います。

国も四月からこどもの最善の利益を第一として、こどもの視点に立った当事者目線の政策を進めていく「こども家庭庁」をスタートさせます。ひとり親世帯の経済的問題だけでなく、健康、ヤングケアラー、教育、いじめ等諸問題を総合的に扱う機関です。

私たちの会は発足以来ひとり親家庭の有する問題を解決するため、様々な要望を国に対して訴えてきました。これからは「こども」というキーワードに重点をさらにシフトして行くと思われまので、

これまで以上に母子部の発言・意向が求められてきます。

ひとり親家庭の声が政策に反映できるよう母子部の皆さんは声を上げてください。そのためには寡婦会員の皆さんは、母子部が声を出せる環境を作るお手伝いをお願いいたします。県連合会としてもひとり親家庭等の抱えている悩みや問題の解決に力を注いでいく所存です。

私たちひとり親家庭の支援は行政だけではありません。民間もローソンググループから「夢を応援基金」として奨学金を助成していただき、中学三年生から高校三年生まで全国で四〇〇名が受けております。栃木県でも令和四年度には五名のお子さんが選ばれました。本年度も募集がありますので、役員さんは地域で該当する家庭に声をかけてください。

また、フードバンクも子育て中のひとり親家庭には助かるシステムです。届けながら悩み事を聞いてあげるのも良いでしょう。

このような母子部に必要な情報や物品を届ける事でひとり親家庭の声を聴くこともできます。「コロナで出来なかった」ということが無いよう今年は皆様の活躍を期待しています。マスクも任意になったことですし社会は動き出します。

最後に、令和六年度は、栃木県が関東地区母子寡婦福祉研修大会の開催県です。五年度はその準備の年となります。実り多い大会にするためには今年は大変な年となりますので、会員の皆様のご協力をお願いしたいと存じます。

令和四年度 ひとり親家庭福祉研修大会

令和四年七月三日(日) パルティ・ホールに於いて「ひとり親家庭福祉研修大会」が六十五名の参加のもと開催されました。

「子育てに正解はある」

足利市 三田 眞理子

今回の講師は七年ぶりの鈴木稔先生です。アドラー心理学カウンセラー、(懶)打手は無限を経営しています。アドラー心理学の提唱したテーマは、人は目的のもと生きています。幸せになるには、勇気を持つという思考。子供が「生まれて来て良かった」と言われる為に大人がすべきことは「と大人が子供に対してどの様に接して行けば良いかを受講者に分かりやすく話して戴きました。始めに受講者全員二人に分かれてお互いに自分の良い所悪い所を話し、相手の方は聞き手になり意見は言わずにただ聞くだけです。普段は自分の事などに話す事が無い為なかなかうまく話す事が出来ませんでした。気が付けば気分が良くなり褒められて嬉しく成りました。今精神的虐待が増えていると言われています。大人も自分に余裕が無い等不満があり、子供に対して優しく接する事が難しくなっているようです。しかし人は教育によって変わるし完璧な子育ても無い。でも正しいやり方がある。お母さん、今子供の話をお身に最後までできちゃんと聞いていますか。プラスの言葉かけていますか。人と比較していませんか。子供は環境によって変わる。相手の立場になって親身になって聞く。積極的な自信が付く。悪い事をしたら謝る事が大事である。人は変わる事が出来る。子供の能力を引き出す為に、私達大人がすべき事は子供の話を最後まで聞く事です。今、私達の生活は世界中がコロナによって以前の生活が出来なくなっている。しかし子供達は日々成長しています。私達大人は子供達を大事に見守ってあげたいと思います。



第28回 栃木県民福祉のつどい

令和4年8月22日(月)
栃木県庁 昭和館 正庁 13:30

知事表彰を受けて

鹿沼市 小嶋 ツヤ子

栃木県民福祉のつどいの式典において、母子家庭等支援功労者の代表として知事表彰を頂き感動致しました。

母子家庭となった時、子供達に手は掛からなくなっていました。教育等でお金の掛かる時でした。児童扶養手当の支給と、修学資金、就学支度金等の貸付金制度を利用することが出来、無利子で借りられた事は本当に有難く助かりました。

地域に母子会が有る事を知って会員になり、今の助成支援は先輩たちの努力で得た事と知り、自分が受けて良かった事は、次の母子会のお母さんたちに繋いでいきたいと思います。

研修大会、講演会、代表者会議等積極的に参加させて頂き、地域の各種団体との交流行事にも参加する事で、多くの人達と関係を築く事も出来ました。

私の子育ての時とは違い、今の母子会のお母さん達は大変な時代を生きています。要望はなかなか思いませんが、母子家庭のお



会長表彰を受けて

那須塩原市ひとり親家庭福祉連合会 高橋 美代子

県民福祉のつどい、ひとり親家庭福祉連合会長賞優良母子会に那須塩原市が選ばれた大変有難く思っております。

学習支援事業を始めて何年くらいになるだろうか、当初は二箇所実施し生徒は七名でしたが、毎年減ってしまっていますが、利用されている生徒さんには大

母さん達が安心して生活出来ますように、会員活動を続けて行きたいと思っております。最後にになりましたが、支えて下さった鹿沼市ひとり親家庭福祉会の仲間の皆様、支援して下さい下さった各団体の皆様本当にありがとうございます。

変喜んで頂いております。西那須野の先生が、黒磯の東那須公民館まで来ていた、たいいいますので大変ご苦労かけております。でもこの事業で勉強が好きななつたとの声を聞くと私達もうれしく思います。コロナ禍の中で事業が出来ないこともありすが一生懸命頑張っている生徒さんにエールを送りたいと思います。そして今は母子部の声を聞き楽しく語らいの場をもうけられるよう、十月の紅葉の頃のバス旅行を計画中です。また、当会は小学校入学、中学校に進級するときは一万円の入学祝い金を出しており、皆様から喜びの声を頂いております。今後もひとり親会の発展のために尽力していきたいと思っております。



県民福祉のつどい 表彰者

第28回栃木県民福祉のつどいにおいて、永年の母子寡婦福祉の功労により次の方が表彰されました。

《栃木県知事表彰》

母子家庭等支援功労者

鹿沼市 小嶋 ツヤ子
真岡市 潮田 文子
益子町 森島 和子

《栃木県ひとり親家庭福祉連合会長表彰》

優良母子福祉会

鹿沼市ひとり親家庭福祉会
那須塩原市ひとり親家庭福祉連合会
高根沢町ひとり親家庭福祉会

～ おめでとうございます ～

地区だより

鹿沼市

野呂 江身子

今年度より鹿沼市の会長となりました。

昨年度まで、母子部長をしていただいていた会長は、荷は重すぎる、私に務まるだろうか、不安だらけのスタートでした。少しずつ日常が戻ってきてはいますが、まだまだコロナ禍

何をすべきで、何が喜ばれるのか、どうしたらみんなが参加してくれるだろう、頭を抱えてしまいました。企画だけではありません。会計や申請、事務的なこともしなければなりません。わからないことばかり。前任の斎藤さんの偉大さをヒシヒシと感じながら、事務局へ問い合わせたり、母子部のメンバーに相談したりしました。その結果昨年は、「デコもちづくり」、「りんご狩りとピザ焼き体験」、「クリスマス会」等、いくつか事業を開催することができホッとしています。新しく会員になってくれた方、楽しかったと

言ってくれた子供たち、準備の協力をしてくれたメンバー、感謝しかありません。反省点もたくさんありますが、それらを活かしこれから繋げていきたいと思っています。挑戦したいことも改革したいこともあります。でも、一人ではできません。メンバーの力を借りながら少しずつ実行していきたいと思っています。最後に、長年にわたり鹿沼市の会長として母子会の発展に大きく貢献していただいた、前任の斎藤さんに改めて感謝を申し上げます。ありがとうございました。

遊覧船があります。春には遊覧道路が華やかな桜のトンネルになり、初夏には紫陽花が見事に咲き誇る、太平山県立自然公園があり、晴れた日には山頂から東京スカイツリーや高層ビルが眺められ富士山が見える事もあります。さらに、関東四県にまたがる国内最大の遊水地渡良瀬遊水地があり、ヨシ原等で覆われ野生動物などが沢山います。周辺ではサイクリング・釣り・水上スポーツなどを思う存分楽しむ事が出来ます。また、岩下の新生姜ミュージアムがあり入館は無料です。夫

観光案内



ようこそ栃木市へ

青木 世津子

今回は皆様に栃木市の素敵な観光・お出かけスポットをご案内させていただきます。

江戸時代の雰囲気を感じる事が出来る街並みを眺めながら、船頭さんが栃木市の魅力や中心部を流れる巴波川の歴史のお話で楽しませてくれる

婦や恋人の仲を温める神社や新生姜を使用したレシピなどがあります。カフェや新生姜グッズなどが置いてあるお土産屋さんもあり、とても好評となっています。

秋には、栃木秋祭りが二年に一度開催され、江戸型人形山車が蔵造りの街並を舞台に練り歩き、その姿はとても爛漫豪華です。子供達が引く山車もあります。栃木市では他にも沢山楽しめる所があり宿泊施設も充実しています。是非一度お越し下さい。お待ちしています。

私は、障害者通所施設で支援員として働いています。予てから資格を取りたいと思っていましたが、様々な事情から機会を逃してしまいました。そんな中、コロナウィルスの蔓延による医療・介護現場での混乱、資格の無い私は無力でもと申し訳ない思いでいました。地区の先輩から受講を勧められ、職場でも激励を受け研修を受ける決意をしました。まず、分厚い何冊ものテキストを手にとってこれを全て学んでいくのかと不安になりましたが、先生方の丁寧な講義と実技指導でだんだんと講義が楽しく受けられるようになりました。クラスの仲間にも助けられながらコロナ禍での講義を無事終了することができました。自宅で課題やレポートをしていると子供が家事を代わってくれてとても助かりました。職場でも勤務調整等バックアップしていただきました。最終試験を百点満点で合格できたのは皆さんの支えのおかげだと思っています。コロナ禍で漠然とした不安が心の中にありましたが、資格を取得できたことでその不安が少し和らいだように感じています。これから介護の現場でも学びながら成長していきたいと思っています。励ましてくださいました事務局の皆様と指導くださった先生方、そして研修の仲間の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

受講生の声 ①

初任者研修を受講して

水室 初音

私は、障害者通所施設で支援員として働いています。予てから資格を取りたいと思っていましたが、様々な事情から機会を逃してしまいました。そんな中、コロナウィルスの蔓延による医療・介護現場での混乱、資格の無い私は無力でもと申し訳ない思いでいました。地区の先輩から受講を勧められ、職場でも激励を受け研修を受ける決意をしました。まず、分厚い何冊ものテキストを手にとってこれを全て学んでいくのかと不安になりましたが、先生方の丁寧な講義と実技指導でだんだんと講義が楽しく受けられるようになりました。クラスの仲間にも助けられながらコロナ禍での講義を無事終了することができました。自宅で課題やレポートをしていると子供が家事を代わってくれてとても助かりました。職場でも勤務調整等バックアップしていただきました。最終試験を百点満点で合格できたのは皆さんの支えのおかげだと思っています。コロナ禍で漠然とした不安が心の中にありましたが、資格を取得できたことでその不安が少し和らいだように感じています。これから介護の現場でも学びながら成長していきたいと思っています。励ましてくださいました事務局の皆様と指導くださった先生方、そして研修の仲間の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

家庭生活支援員養成研修を受講して

阿部 寿子

児童館で働きながら、子どもや、親のために少しでも手伝えることはないかと考えていました。ひとり親の家庭生活支援員養成研修募集掲載を知り、強く興味を持ち受講いたしました。私自身、ひとりではなかったと、誰かがいつも声をかけてくださり、助けられつつ一人では、子育てでできませんでした。

私が学童スポーツのコーチ兼監督をしている頃は、ミルクを飲ませてもらうたり、おむつを交換してもらい、父兄の方々と、周りの沢山の方々に頼りました。そして娘は、みんなに可愛いがついていただき、常に人の輪の中で笑っていました。

娘が小学校の時は、クラブチームでスポーツを始めましたが、仕事が休めない私に代わり、大会が連日の時は、チームの監督や父兄が送迎から食事まで、私がお願いをする前に、言葉をかけてくださり、遠慮無用と、明るく笑顔で声をかけてもらい背中を、優しく押していただいたので、職場でも、安心して働けました。

コロナの影響で、ひとり親家庭では、大変厳しい時ですが、社会から孤立をしないように、これからの子育て支援はなくてはならないと確信しました。子どもたちの心と体が健康で幸せに毎日を送る様に、寄り添い続けていきたいです。

子育てに大切な事、親と子のゆとり、けつしてひとり親にしない。この名言を忘れずに、お手伝いが出来るように努めます。



受講生の声②

医療事務研修を受講して

K・S

私は職場で人生を否定された事により、心が揺れてしまい悩んでいた時、インターネットで検索して「ひとり親家庭の母対象の医療事務研修」を見つけ事務局に連絡をし相談しました。医療事務の講習を受けられる事になり、不安と心配の中スタートしました。講師の先生はとても優しくわかりやすく授業をして下さいました。時々、担当者から励ましのお言葉のメールが届き、とても支えて頂きました。

何年も人に励まして支えてもらう事はなかったのですが、とても感動し、頑張れました。講習は最後の方は難しくなり復習が必要になってきましたが、先生がわかるまで教えてくださり最後まで受講する事ができました。試験のよくでる所なども詳しく教えて下さいました。試験を受けられるまで私ができるのか心配でしたが、講師の先生、事務局の担当者の励ましにより、受験までたどり着く事ができました。合否の結果はまだでませんが、医療事務を受講させて頂けた事に、大変感動しております。人生に迷っていた時、助けて下さった方々に感謝し、新たなスタートをし、前向きに頑張ろうと思えます。本当にありがとうございます。ひとり親の方々と、人生迷っている人は、ぜひ事務局の方に相談し、受講できる

チャンスを得て前向きに生きられるようになって欲しいと思います。人の優しさに、事務局の方々に、感謝で一杯です。

調剤事務研修を受講して

一受講生

ひとり親家庭の友人が受講するという話を聞き、私も興味を持った事が始まったきっかけです。これからの為の選択肢の一つとして資格取得を考えました。

初日、どんな講義をするのか不安もありましたがとても楽しみでもありました。

教室に入ると、一緒に勉強する方と、講師の先生が待っていました。緊張していました。

授業が始まると、授業の進むスピードの早さに驚きました。ついに行けるのかと心配でした。家に帰り復習したいけれど仕事が忙しくあまり出来ませんでした。

講義で先生が理解していない私に教えて下さいました。

そして無事に四日間を終えて修了することが出来ました。私は計算が苦手なのでレセプト作成時、計算で何度もつまずきました。そのたびに優しく教えて頂いて嬉しかったです。

研修を終えて、今まで学びから遠ざかっていた私にとって学生に戻ったような気がして懐かしい気持ちになりました。楽しい四日間でした。

支えて下さった講師、事務局の方本当にありがとうございます。

令和5年度行事予定

- ・ひとり親家庭福祉研修大会
7月2日
- ・栃木県民福祉のつどい
8月29日
- ・関東ブロック研修大会
9月23日(東京都)
- ・全国研修大会
(長崎県佐世保市)
11月18日～11月19日
- ・サポーターのつどい
11月12日
- ・家庭生活支援員養成研修
1月～2月

女性弁護士による 無料法律相談

離婚を考えている方、ひとり親家庭の父、母及び寡婦の方対象

相談日 毎月第2第4水曜日の午前中

相談時間 ひとり30分程度
事前予約が必要です。

※お問い合わせ・予約

☎ 028-665-7801・7806
火曜日～日曜日(祝日除く)
9:00～16:00



令和5年度就業支援講習会

ひとり親家庭の父、母及び寡婦の方対象

- *介護職員初任者研修
- *医療事務研修
- *調剤薬局事務研修



講習は無料ですが、テキスト代、受験料等の個人負担があります。4月1日より随時受付、4月より順次開催となりますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

編集後記

令和4年度もコロナの心配をしながら事業を実施した所も多いのではないのでしょうか。まして年末はインフルエンザも同時流行となり、健康面で不安になり、経済面では燃料の高騰や食料品の高値で、ひとり親家庭はダメージの多い年となっておりま。そんな時こそ若い世代が前に出て力を発揮して欲しいと思うのですが、何処の市、町でもなかなか難しい現状です。県のひとり親家庭福祉会でも様々な事業を展開してくれております。ぜひ今年は一歩前に出る挑戦をして、資格の取得や、講演など受講して欲しいと思います。

〈広報部会〉

高田・山口・赤荻・橋本
森島・板橋・大野・森田
田口・織田



「白梅」は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

